

県立高校の再編整備により設置する新高校について(案)

1 柳井高校を校地とする新高校

(1) 校名

山口県立柳井高等学校

<選定の理由>

- 「柳井」は所在地を示し、地域住民に親しみやすく分かりやすい。
- 普通科・商業科を併置する学校名は、通常、地名のみである。

(2) スクール・ミッション

文武両道を実践し、地域・社会の課題解決に向けた探究活動や実践的・体験的な教育活動等を通して、確かな学力や高度な専門性、豊かな人間性を培い、地域やグローバルな社会に貢献できる人材及び産業の持続的な発展を担う人材を育成します。

(3) 設置学科

普通科（5学級） ビジネス情報科（1学級）【商業に関する学科】

(4) 学科の特色

普通科

確かな学力と豊かな人間性を培い、他者と連携・協働してグローバルな社会に貢献できる人材を育成

- 個別最適な学びや協働的な学びを重視した教育課程の編成
 - ・ 国公立大学等への進学を見据え、各教科において基礎・基本を踏まえた上で発展的な学習に取り組みせるとともに、習熟度に応じた少人数指導等を取り入れるなど、一人ひとりを大切にする学習指導を実施
 - ・ 2・3年次では、文系・理系それぞれのクラスにおいて、希望進路の実現に向けた授業を展開するとともに、生徒が主体的・意欲的に学習に取り組むことができる協働的な学びを充実 など
- 高校3年間を通じた計画的・系統的な「探究活動」の推進
 - ・ 次世代を担い、地域やグローバルな社会で貢献できる人材を育成するため、1年次から3年次までの「総合的な探究の時間」の中で、地元の企業・公共機関や大学等教育機関と連携した探究学習を推進
 - ・ 一人ひとりの興味・関心に基づいて、地域・社会の課題解決に取り組む「学校設定科目」を設置 など

ビジネス情報科

商業に関する専門性を身に付け、他者と協働して地域経済や社会の活性化を担う人材を育成

- 商業の専門性を高める科目の設定
 - ・ 地域経済を支える創造的な人材を育成するため、ビジネスに関する知識・技術を身に付けられる専門科目を設置
 - ・ 簿記・会計、ビジネス情報、マーケティングの各分野において、より一層専門性を高める選択科目を設置 など
- 商業・地域経済にかかわる将来のスペシャリストを育むキャリア教育の推進
 - ・ 地域や大学・地元企業等と連携・協働し、地域課題についての探究的な学習を行うなど実践的な課題解決学習を推進
 - ・ 進学コースを開設し、商業系の資格取得を通じた大学等への進学を推進 など

2 田布施農工高校を校地とする新高校

(1) 校名

山口県立田布施農工高等学校

<選定の理由>

- 「田布施」は所在地を示し、地域住民に親しみやすく分かりやすい。
- 「農工」が家庭科の学習内容を含みもっており、「田布施農工」の名称が地元や産業界に定着している。

(2) スクール・ミッション

三つの専門学科を有する強みを生かした探究的な教育活動や、地域・社会や異校種等との連携・協働による実践的・体験的な活動を通して、高度な専門性と豊かな人間性を育み、社会の変化に対応し、地域や産業の持続的な発展を担う人材を育成します。

(3) 設置学科 (各学科1学級)

【農業に関する学科】

食農デザイン科
緑地土木デザイン科

【工業に関する学科】

機械デジタル科
建築科

【家庭に関する学科】

ライフデザイン科

(4) 学科の特色

食農デザイン科

農産物の栽培・加工・利用に取り組み、地域産業の発展・創出に貢献する人材を育成

- 農業生産や食品加工の専門性を高める科目の設置
 - ・ 稲作・麦作・野菜・果樹等の農業生産に関する科目を設置
 - ・ 校内及び地域の生産物による酒造や食品製造等の食品加工に関する科目を設置 など
- 地域と連携したキャリア教育の推進
 - ・ 他校や他学科、地域の農業法人や販売施設等と連携・協働した活動を通して専門的な知識・技術を向上
 - ・ 地域の農業法人における研修や地域の食材を生かした商品の開発・販売等、実践的・体験的な活動を通して地域産業の創り手となる意欲を醸成 など

緑地土木デザイン科

農業土木や造園・園芸を通じて、地域産業の発展・創出に貢献する人材を育成

- 農業土木や造園・園芸の専門性を高める科目の設置
 - ・ 圃場整備やインフラ整備のための土木技術者の育成に向けた農業土木に関する科目を設置（農業土木に関するコース）
 - ・ 花き生産や造園業の担い手の育成に向けた造園や草花に関する科目を設置（造園・草花に関するコース） など
- 地域と連携したキャリア教育の推進
 - ・ 他校や他学科、地元企業と連携・協働した活動を通して専門的な知識・技術を向上
 - ・ 外部講師による実技講習やインターンシップ等、実践的・体験的な活動を通して地域産業の創り手となる意欲を醸成 など

機械デジタル科

ものづくりを通じて生産技術の向上に取り組み、地域産業の発展を担う人材を育成

- **ものづくりの専門性を高める科目の設置**
 - ・ 生産現場で活躍する人材の育成に向けた機械に関する専門科目を設置
 - ・ デジタルを活用した生産技術の向上に向けた専門科目を設置 など
- **地域と連携したキャリア教育の推進**
 - ・ 他校や他学科、地元企業と連携・協働した活動を通して専門的な知識・技術を向上
 - ・ 外部講師による実技講習やインターンシップ等、実践的・体験的な活動を通して地域産業の創り手となる意欲を醸成 など

建築科

建築に関する専門性を高め、地域産業の持続的な発展を担う人材を育成

- **建築の専門性を高める科目の設置**
 - ・ 建築士・建築施工管理技士の育成に向けた専門科目を設置
 - ・ 測量やCAD、木材加工等の充実した実習科目を設置 など
- **地域と連携したキャリア教育の推進**
 - ・ 他校や他学科、地元企業と連携・協働した活動を通して専門的な知識・技術を向上
 - ・ 外部講師による実技講習やインターンシップ等、実践的・体験的な活動を通して地域産業の担い手となる意欲を醸成 など

ライフデザイン科

家庭に関する専門性を身に付け、生活の質の向上と社会の発展を担う人材を育成

- **家庭科の専門性を高める科目の設置**
 - ・ 服飾、食物、保育等の家庭に関する専門科目を設置
 - ・ 服飾デザインコース及び食物文化コースを開設し、より一層専門性の高い選択科目を設置 など
- **地域と連携したキャリア教育の推進**
 - ・ 地域の食材を生かした商品開発・販売や公共施設などにおけるファッションショー等の活動を通して専門的な知識・技術を向上
 - ・ 外部講師による実技講習やインターンシップ等、実践的・体験的な活動を通して生活産業の創り手となる意欲を醸成 など

3 今後のスケジュール

令和7年 6月 6月定例県議会で報告（「山口県立高等学校等条例」の改正なし）

11月 新高校（山口県立柳井高等学校、山口県立田布施農工高等学校）の設置

令和8年 4月 新高校2校の開校